

# 東吾野・西川・吾野小学校の あり方を検討する

平成29年5月1日

Vol.1



# 協議会通信

4月9日（日）、「東吾野・西川・吾野小学校のあり方を検討する協議会」が発足し、第一回目の会議が開催されました。当日は吾野・東吾野地区の代表委員35名のうち29名が参加しました。また、飯能市教育委員会から、教育長をはじめ学校教育部長、生涯学習課長、スポーツ部長他4名、小・中学校長4名、市長部局から、企画総務部長、政策推進統括監、市民生活部長他7名の職員の方に参加していただきました。

当日は、参加者それぞれから自己紹介があった後、会長、副会長が選出され、出席委員の意見交換が行われました。

正副会長は下記の方に決まりました。（敬称略）

役職	氏名	地区又は団体
会長	石田安良	東吾野
副会長	浅見豊樹	吾野
副会長	森田美明	吾野
副会長	行平喜義	東吾野
副会長	町田千春	東吾野
副会長	後日選出	西川小PTA
副会長	後日選出	東吾野小PTA
副会長	後日選出	吾野小PTA
副会長	後日選出	吾野中PTA
副会長	後日選出	保育所保護者会

委員の皆さんから出た主なご意見は以下の通りです。

- ・吾野谷を一つと考え、吾野、東吾野が一つになれるといい。
- ・適正規模を考え、統合という結論を早く出したい。
- ・部活動も集団スポーツができない。例えば、小中一貫校のような魅力のある学校をつくることで、外から人が入ってくる地域にしたい。
- ・子ども達が戻って来て、子育てしやすい学校づくりをしてもらいたい。
- ・子どもたちのことを最優先に考えて、両地区合意の上進めて行きたい。
- ・地域の将来像を考え、慎重に進めた方がよい。
- ・単に統合するだけでは何の意味もない。改めて魅力ある学校とは何かを考えたい。
- ・モデル校、モデル地区になるようにしたい。
- ・小規模特認校を続けながら、吾野に小・中学校を残せるように、定住を進めてもらいたい。
- ・両吾野の活性化を一緒に考えて行きたい。

## 石田会長あいさつ

地域のみなさんこんにちは。協議会会長を務めることになりました石田です。小学校の小規模化の問題については、地域としても非常に重要な課題です。協議会の委員以外の皆様からもご意見をいただきながら、子ども達のためを第一に考え、検討を進めていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

以上のようなご意見を踏まえ、今後協議を進めて行きます。地域の皆さんから何かご意見があれば、協議会の委員にご連絡ください。また、逐次、会議の様子をお伝えしていきたいと思っております。次回の会議開催は、6月初旬頃を予定しています。